

平成26年度

長野市立通明小学校



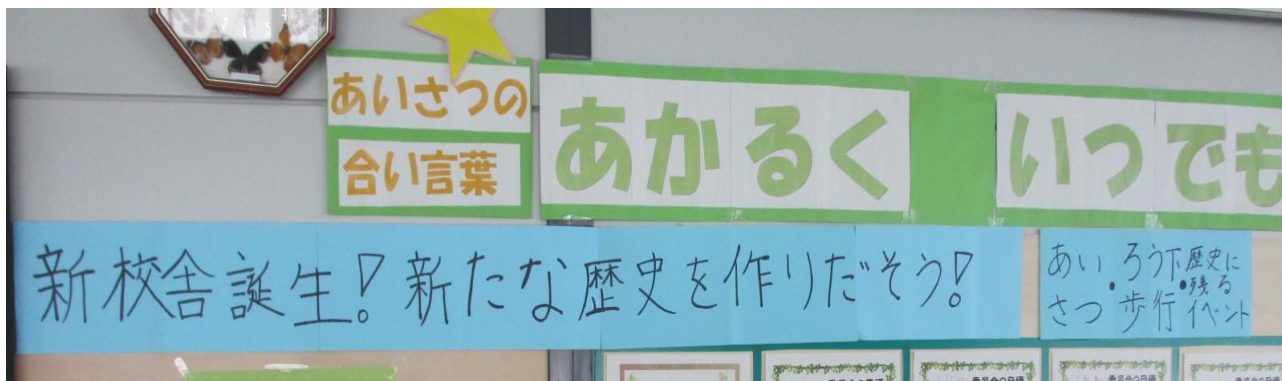
通明小だより

平成26年5月20日号

学校長 酒井好和

大きな事故もなく、順調にスタートが切れています！

地域の皆様、保護者の皆様のご支援・ご協力に感謝申し上げます。



上の写真は、現在の昇降口の掲示板の様子です。児童会では、「新校舎誕生！新たな歴史を作り出そう！」というテーマを掲げ、各委員会が意欲的に活動を始めています。学校としても、上の写真に「あいさつの合い言葉」と見られますように、「あいさつ」「廊下歩行」「共遊の時間の充実」を重点目標に掲げ、取り組んでいるところです。

「廊下歩行」については、毎月、11日を校内安全指導の日と定め、安全の意識喚起はもちろん、朝、二時間目の休み、昼休みと子どもたちが一斉に動き始める休み時間には、職員が分担して校内のあちこちに立ち、あいさつや声かけ、走っている児童をみかければ、止まらせ、歩き直しをさせるといった指導を続けています。

この「廊下歩行」を重点活動に取り入れているのは、ルールを守って生活することが、「自分で自分の命を守るための力」を育むことにつながるとても大切な力だと考えているからです。

この4月から5月にかけても、残念ながら、県下各地、市内でも交通事故が起きています。警察がまとめた資料には、特に1年生・2年生の低学年児童の事故について、以下のような特徴がまとめられています。

- 5月から7月にかけて死傷者が増加
- 午後2時から午後6時に多発
- 事故にあった児童の67.3%に違反があり、最も多いのは飛び出し

つまり、低学年児童は、放課後に飛び出しなどの子ども自身の不注意から事故に遭遇している場合が多いということです。更に、事故が起こるピークはいましばらく続くということです。

何よりも大切な「自分の命を守るため」にも、止まるべきところで止まれる力は、皆に身に付けてほしいと考えます。こういった力は、「はじめをつけること」「マナーを守ること」にもつながり、そして、いつかは「思いやり」の心として花開くことと信じています。一度声掛けしたからといって、それで身につくといったことでは決してありません。交通安全については、ご家庭でも、重ねてご指導お願いいたします。



<学校より連絡>

年度当初計画しておりました、韓国の大成初等学校との交流ですが、韓国で起きた旅客船沈没事故のため、残念ながら今年度は見送られることになりました。ご承知おきください。

【低学年 交通安全教室】



白線の中を一列で歩き左右の確認をすることに気がつけて、学校から篠ノ井公園まで歩きました。

【音楽鑑賞教室】



岡田知之パーカッションアンサンブルとPPPの皆さんが演奏してくれました。

【第1回 児童総会】



児童会のスローガンや各委員会の目標・活動計画の発表が行われました。